

Takamigawa no Kawagishi ni mirareru suiseikonchu

[Aquatic insect, in the banks of the Takami River.]

高見川の川岸にみられる水生昆虫

T. Tetsukawa, T. Kawai, + K. Ikeuchi

鉄川 精・川合 禎次・池内 清

UNIVERSITY LIBRARY
OF WASHINGTON, D. C.

水生昆虫の若令期の幼虫は早瀬や平瀬にも生息しているが、流速の遅い川岸付近に多くみられるのではなからうか。また、その種構成や個体数などは流速の速い水域と異なることも考えられる。

これらのことについて1970年3月29~30日の調査の際に、吉野川支流の高見川水ヶ瀬において予備的な調査を試みた。水ヶ瀬の右岸に群生する多年生草本のツルヨシ *Phragmites japonica* Steudel のひげ根に注目し、川岸の浅い水中にあるひげ根を1株ずつ切り取り、予じめ水

を張ったバット内で丁寧に水生昆虫を洗い落して1株当りの定量サンプルとした。その結果を簡単に表1および表2に示す。なお、調査地点における流速は0.5m/sec.であった。

この結果から、水生昆虫の若令期の幼虫は流速の遅い川岸付近にも生息することも考えられ、またこのようにツルヨシのひげ根のみならず、川岸の湿った砂の中などにもみられるのではなからうか。

表 1.

種名	体長 (mm)													計
	0-1	1-2	2-3	3-4	4-5	5-6	6-7	7-8	8-9	9-10	10-11	11-12	12-13	
Ephemeroptera														
<i>Ephemerella longicaudata</i>										1	1	1	1	4
<i>Ephemerella</i> sp. ED				1	1									2
<i>Ephemerella rufa</i>				2	2	1								5
<i>Epeorus ikanonis</i>				2										2
<i>Baëtis thermicus</i>				2		2								4
<i>Caenis</i> sp. CB		62	7											69
<i>Paraleptophlebia</i> sp. nA				3	2	1	3			2				11
<i>Paraleptophlebia</i> sp. PA				1	1									2
<i>Potamanthus kamonis</i>			3	4	1									8
Plecoptera														
<i>Isoperla nipponica</i>					1	1								2
計			65	22	8	5	3			2	1	1	1	109

表 2.

種名	体長 (mm)													計
	0-1	1-2	2-3	3-4	4-5	5-6	6-7	7-8	8-9	9-10	10-11	11-12	12-13	
Ephemeroptera														
<i>Ephemerella longicaudata</i>													1	1
<i>Ephemerella</i> sp. ED		1												1
<i>Ephemerella</i> sp. EB												1		1
<i>Ephemerella</i> sp.		1												1
<i>Epeorus</i> sp.		1												1
<i>Baëtis thermicus</i>				1	1	4								6
<i>Caenis</i> sp. CB		1	25	3										29
<i>Paraleptophlebia</i> sp. nA										1				1
<i>Potamanthus kamonis</i>				3										3
Plecoptera														
<i>Isoperla nipponica</i>									3					3
<i>Nemoura</i> sp.					1									1
計	4	25	7	1	5			3	1			1	1	48

conclusion: younger nymphs live in plants

Collection of aquatic insects in water plant Phragmites japonica one collection in current, one at bank - (forget to distinguish which is which in table)

PRIVATE LIBRARY
OF WILLIAM L. STEVENS
PHILIP T. P. TSUI

吉野川の生物生産力の研究

第 3 号

No. 3

目 次

- まえがき.....津 田 松 苗...(1)
- 流下藻類について.....広瀬弘幸・熊野 茂...(2)
- 高見川の藻類の光合成および呼吸量について.....植 田 勝 巳...(3)
- 鷺家口附近における高見川のクロロフィル量について.....
.....植田勝巳・琴谷景子・沢田美穂子...(6)
- 高見川水ヶ瀬における浮遊目ならびに積翅目の生活史.....御勢 久右衛門...(8)
- 高見川におけるユスリカ幼虫の生産量の測定.....北 川 禮 澄...(14)
- 吉野川支流高見川水系におけるブユ科幼虫の生態.....
.....広 正義・八田耕吉...(16)
- 高見川の川岸にみられる水生昆虫.....
.....鉄川 精・川合禎次・池内 清...(19)
- タカハヤ個体群の増加量および摂食量を中心に.....牧 岩 男...(21)
- 吉野川の水質 (1970)浮 本 勇...(29)
- 吉野川の支流高見川の細菌試験 (1970)吉 村 淑 子...(31)
- 吉野川・紀の川水系の1970年中および1971年現在までに発表された文献目録.....(28)

Yoshinogawa no Seibuzo-Seisanryoku
(Investigations on the productivity
of the Yoshino River) no Kenkyu.
1971年3月

1971 vol. 3
(March)